

# 「119番ステッカー」配布!

## こんな時には119番

「具合が悪いけど、救急車を呼んでいいのかな?」と思った時、次の場合はすぐに救急車を呼びましょう!

「突然、片方の腕や足に力が入らない」、「突然の激しい頭痛」、「突然の胸の激痛、急な息切れ」、「呼吸困難」、「胸が締め付けられるような痛みが続く」。

このような症状があればすぐに固定電話か携帯電話で119番通報をして下さい。なお、IP電話からの119番は繋がりませんので注意してください。

## 火災警報器・消火器の設置・交換

火災の発生を知らせる住宅用火災警報器と、火災消火器の設置は命を守ります。

どちらの器具も交換時期の目安が説明書等に記載されていますので、万が一に備えて確認をしておきましょう。

## 消防団員・女性防火クラブ員募集

積丹支署では、消防団員・女性防火クラブ員を募集しています。18歳以上で積丹町在住している方、積丹町

以外に在住であっても積丹町に勤務している方であればどなたでもなれます。町民の力で地域防災を担いましょう!

この3つの内容が書いてあるステッカー(写真)を積丹町内の施設・事業所などに配布し、目に付くトイレに貼っていただいています。

ステッカーの配布については積丹支署へお問い合わせ下さい。

## 【問合わせ先】

北後志消防組合積丹支署

TEL 44-2352

## 尖災・救急・救助は



こんな時には119番通報して、すぐに救急車を要請してください!

- ・突然、片方の腕や足に力が入らない
- ・突然の激しい頭痛
- ・突然の胸の激痛
- ・急な息切れ、呼吸困難
- ・胸が締め付けられるような痛みが続く

## 住宅用火災警報器・消火器は設置していますか?

火災が起きたことを知らせる住宅用火災警報器と、火災が起きた際に使用する消火器は、設置することが大切です。どちらも10年が交換目安です。

## 地域を守る消防団員、家庭を守る女性防火クラブ員募集!

積丹消防では、消防団員・女性防火クラブ員を募集しています。18歳以上で積丹町在住の方であればどなたでもなれます。町民の力で地域防災を担いましょう!

北後志消防組合 積丹支署 ☎0135-44-2352

▲配布している119番ステッカー

## — 余市警察署交通安全通信 —

### ◆飲酒運転の防止◆



### ●体内のアルコールは、どれくらいの時間で分解されるのか?

アルコールは、主に肝臓の働きによって分解されます。

性別や体重によって分解時間に差がありますが、ビール 500 ml に含まれるアルコールを分解するためには、2時間～3時間かかると言われています

睡眠時は、臓器も休み、その働きが低下するので、肝臓のアルコールを分解する能力も低下し、通常の約2倍の時間がかかると言われています。

深酒をして寝てしまうと、アルコールが分解されずに体内に残っており、翌朝、運転した時には飲酒運転になっているという事があります。

### ●飲酒運転の罰則は?

酒酔い運転・・・5年以下の懲役又は100万円以下の罰金、違反点35点

酒気帯び運転・・・3年以下の懲役又は50万円以下の罰金、

違反点、体内アルコール濃度によって25点又は13点

車両や酒類を提供した人、同乗した人も同じ罪に問われる場合があります。

**飲酒運転は絶対にやめましょう!**



【問合わせ先】余市警察署交通課 TEL0135 - 22 - 0110

# まちの日記帳



## 郷土の魅力を再発見！ 美国中1年生「郷土見学旅行」

10/21

コロナ感染防止対策をしながら、生まれ育った町の魅力を再発見するため、西川町教委学校教育課長がガイドとなり町内見学会が行われました。

積丹スピリット岩井社長から“積丹GIN”を造るきっかけなどの説明や、蒸溜所では、製造方法を学びました。また、漁協青年部が取り組んでいるウニカゴ蓄養や、羊肉の新たな積丹ブランド化に取り組んでいる“羊の放牧場”を見学しながら、移動中は町の自然環境や「神威岬灯台第1等不動レンズ里帰り構想」についての説明などで、郷土の新たな魅力を感じることができた1日でした。



## “脳活”で認知症を予防

10/29

10/30

認知機能低下を予防する教室「脳活塾」が、総合文化センター、日司みなと防災センター、野塚ふれあい交流館でそれぞれ行われ、25名が参加しました。

講師に、認定NPO法人シーズネット（札幌市）の柿沼英樹氏を迎え、座りながらできる脳の刺激になる体操のほか、しりとりや間違え探し、同じ漢字を探すゲームなどを行いました。

また、篠原管理栄養士（住民福祉課）から、認知症や身体機能の低下を予防するため、1日に必要な食事の量を学びました。参加者は、様々な脳のトレーニングに苦戦していましたが、笑い声が飛び交うなど脳活を楽しみました。



▲日司みなと防災センター

## 可愛いオバケに変身！ びくに保育所「ハロウィン」

10/30

びくに保育所では、ハロウィンの日に合わせて、子どもたちが作ったお面やマントを身につけて、「ハッピーハロウィン♪」と言いながら、エイジングステーション「やすらぎ」や特別養護老人ホーム「ゆうるり」、役場を訪問しました。

訪問先では「可愛いね〜」、「似合ってるよ」などと声を掛けられ、また、たくさんのお菓子をもらい、子どもたちは大いに喜び、大人も子供たちの可愛い姿に心が癒される楽しい1日でした。



### 楽しく学んで歯を守る！

巡回はみがき教室

11/2

11/6

11/13

歯科衛生士の林祐子さん（蘭越町）を講師に招き、積丹町子どもの歯を守る会（高野秀喜会長（町歯科診療所歯科医師））が、巡回はみがき教室を保育所と子育て支援センター、町内小中学校で行いました。

小中学生は、歯の模型を使って、むし歯菌が残りやすい箇所について考えたり、甘いジュースや炭酸飲料のpH測定の実験を通して、むし歯になりやすい飲み物を調べたりしました。

保育所と子育て支援センターでは、園児の保護者も参加して、子どもの歯の磨き方や歯の大切さについて教わりました。



### “津波”に備えて自主防災訓練！

余別自治会「自主防災組織」

11/10

余別自治会の自主防災組織による、津波を想定した避難訓練が行われました。IP告知端末と屋外拡声器からの訓練放送にあわせて、集落の高台にある避難場所（雙源寺）に約30名が避難しました。

避難に要する時間を確認し、非常用持出袋の中身をチェックするなど、“自助”の取り組みを実践しました。

雪が降り、寒い中での訓練となりましたが、金杉光秋会長は「災害は時間、天候に関係なく発生するもの。今後も時期を変えながら訓練に励みたい。」と話していました。



### 読書で知識の向上を！

B & Gブックフェスタ2020

11/18

~ 11/20

「B & Gブックフェスタ2020」がB & G海洋センターで行われました。

本に興味を持ってもらうため、実用書や小説、児童書など約1,000冊をアリーナに広げ、子どもたちや海洋センターの利用者が読みたい本などを手に取り、真剣に読んでいました。

また期間中には、幼児や小学生を対象にした「絵本の読み聞かせ」も行われました。

